

## 2021 年度(2022 年 3 月期)中間決算説明会 主な質疑・応答

2021 年度(2022 年 3 月期)中間決算説明会

2021年11月12日(金)16:00-17:00 WEB開催(SMBC日興証券 新丸の内ビルディング)

出席者:14名

主な質疑・応答

回答者:

代表取締役社長執行役員 福井 正一

1) "ニュー・フジッコ"の今後は?改革の手応えはいかがでしょうか?

今はまだ道半ばでございます。膨らみすぎた余剰な商品や仕入品目等の削減の取り組みは、来期中には必ず完遂する見込みであります。とくに工場関係における生産性向上の成果が出てくるのは再来期になると考えております。よって、2年後、3年後は不確実ですが、営業利益は右肩上がりを期待したいところです。資料にもある通り、EBITDAはこれまでと変わりはなく、経営状態に異変が起こったわけではないことをこの場をお借りして皆さまに申し上げておきます。しかしながら、更なる利益の向上・企業成長のためにも、この"ニュー・フジッコ"の取り組みで足元を固め、効率的な経営にシフトしていくことを進めているところであります。手応えはこれからではありますが、この改革は必ず実現させてまいります。

2) ヨーグルトの下期の売上目標が高いように見えますが、これは大豆製品の売上を大きく見ているのでしょうか?

「大豆で作ったヨーグルト」の売上が大きく増えるとは見込んでおりません。カスピ海ヨーグルトと通販商品のサプリメントの「善玉菌のチカラ」で売上を構築していくことを見込んでおります。

以上